

取材のお願い

## ケルン日本文化会館開館 50 周年記念 ドイツ・スイス能楽公演 ～4 都市にて「猩々乱」「雷」「恋重荷」を上演～

国際交流基金ケルン日本文化会館は 2019 年 9 月、開館 50 周年を迎えます。それを記念し、能楽師・梅若万三郎をはじめとする梅若研能会をドイツ、スイスに派遣し、ドイツ 2 都市（ケルン、ベルリン）、及びスイス 2 都市（チューリッヒ、バーゼル）にて能楽公演を行います。ドイツの首都ベルリンでは、「ベルリン音楽祭」に出演し、ベルリンフィルハーモニー大ホールで上演します。

本公演は、600 年越の歴史を持つ能楽を通じて、両国の良好な関係とさらなる交流を祈念し祝します。祝言物の「猩々乱」に始まり、狂言「雷」、観世流・金春流のみに伝わる世阿弥の名作「恋重荷」の狂言一番、能二番の番組みで 50 周年の節目を寿ぎます。メディアの皆様におかれましては、ぜひこの機会にご取材くださいますようお願い申し上げます。

### 記

事業名称：ケルン日本文化会館開館 50 周年記念 ドイツ・スイス能楽公演  
主催：国際交流基金

公演内容および出演者：

能「猩々乱 双之舞」（観世流） シテ：梅若 泰志（チューリッヒ、バーゼル）  
長谷川晴彦（ケルン、ベルリン）

狂言「雷」（和泉流） シテ：奥津健太郎

能「恋重荷」（観世流） 前シテ：伊藤 嘉章（チューリッヒ、バーゼル）  
加藤 眞悟（ケルン、ベルリン）  
後シテ：梅若万三郎（全公演）



恋重荷 写真=児玉成一

会場および公演日時：

#### ■チューリッヒ公演（2 公演）

日時 1/音楽イベント（能楽紹介）：2019 年 8 月 25 日（日曜日）19 時 30 分

会場：Konservatoriums Zürich

共催：Rezital

ウェブサイト：<https://rezital.ch/saisonprogramm-2019-20/die-stille-der-wirklichkeit/>

日時 2/能楽公演：2019 年 8 月 26 日（月曜日）19 時 30 分

会場：Tonhalle-Maag

共催：スイス・日本協会

ウェブサイト：<https://schweiz-japan.ch/wpsjg/?event=grosses-no-theater-in-zuerich&lang=en>

#### この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)

## ■バーゼル公演

日時：2019年8月29日（木曜日）19時30分

会場：Musical Theater Basel

共催：スイス・日本協会

ウェブサイト：<https://schweiz-japan.ch/wpsjg/?event=grosses-no-theater-in-basel&lang=en>

## ■ケルン公演

日時：2019年9月1日（日曜日）20時

会場：Koelner Philharmonie

共催：ケルン・フィルハーモニー

ウェブサイト：

<https://www.koelner-philharmonie.de/en/programm/zwischen-traum-und-wirklichkeit-japanisches-no-theater/123078>

## ■ベルリン公演（ベルリン音楽祭）

日時：2019年9月3日（火曜日）19時

会場：Berliner Philharmonie

共催：ベルリン・フェスティバル公社

ウェブサイト：

[https://www.berlinerfestspiele.de/en/berliner-festspiele/programm/bfs-gesamtprogramm/programmdetail\\_280731.html](https://www.berlinerfestspiele.de/en/berliner-festspiele/programm/bfs-gesamtprogramm/programmdetail_280731.html)

## ■公演団プロフィール

### 梅若研能会

能楽観世流の名門・梅若万三郎家の一門による演能団体で、現在は三世梅若万三郎を中心として各地での公演を行っている。海外においては二世万三郎が1967年に欧州公演団の団長を勤めて以来、世界30か国での公演を行い、高い評価を得ている。

梅若研能会ウェブサイト <http://www.umewakakenohkai.com/>

---

### この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)